スマートフォン プログラミング講座 開講

スマートフォンで世界へ飛び出そう!

アイデアを形にするって、楽しそう!! 便利に楽しく使うだけじゃもう物足りない。自分でも何かやってみたい!! ・・・・・・でもどうやるの??

と、思っているあなた。

実は基礎的な勉強はやっぱり必要なのです。

基礎的な勉強といえば「大学」での講義です。

大学では、じっくり、しっかり、基礎的な勉強をしています。

とても大切なことなのに、説明が難しく理解しにくいため、ほとんどの著作などでは 省かれてしまっていることが多いのが基礎的な部分。

でも、その基礎的な勉強というプロセスを経ることで、それ以降の勉強のコツもつかみやすく、すっきりと理解が進むものなのです。

そんな大学の講義のエッセンスをコンパクトにまとめて一日講座にしました。 講座を受講される方が理解しやすいように、書き下ろしのカリキュラムで構成します。 また、実習時にはサポータが付き、必要に応じてマンツーマンで丁寧にサポートします。

2015 年 開講講座

【スマートフォンプログラミング講座】

- Swift プログラミング入門 (全3回)
 5月17日(日)6月7日(日)6月28日(日)9:00~17:00
- 2. Swift によるアプリ作成入門 (全 2 回) 7月5日(日) 7月26日(日) 9:00~17:00

後期は Android Studio を用いての Android 講座を予定してます

1. Swift プログラミング入門

Apple の新しい言語 Swift 「The Swift Programming Language」を3回にわたって学習します。Swift の英語の意味はもともと快速、ツバメの意味ですが、アプリ作成のために、安全性や生産性の高い言語を目指しているように思われます。

この講座では、文法概要をマスターして、基礎的なプログラムの読み書きができることを 目標にします

「The Swift Programming Language」の目次:

1 The Basics	10 Properties	19 Nested Types
2 Basic Operators	11 Methods	20 Extensions
3 Strings and Characters	12 Subscripts	21 Protocols
4 Collection Types	13 Inheritance	22 Generics
5 Control Flow	14 Initialization	23 Access Control
6 Functions	15 Deinitialization	24 Advanced Operators
7 Closures	16 Automatic Reference Counting	
8 Enumerations	17 Optional Chaining	
9 Classes and Structures	18 Type Casting	

初回の内容はテキスト「The Swift Programming Language」の前半部分であるデータ型、 演算子、文字列、ループ、配列と辞書、関数を予定しています。上記の赤色の部分。

アプリ作成のためには、プログラミングの基礎が欠かせません 急がば回れ、この機会に Swift を丁寧に勉強しましょう

*テキスト(プロジェクタ用の資料)とプログラムファイルを配布します

*2回では、目次番号の7から15、3回では、16から24までを予定

【講座の受講の目安】

上記 1,2 講座では、少なくともプログラミングの経験が必要です。言語は問いません 2. のアプリ作成入門講座では特にアプリ作成の経験は必要ありません

申し込みは下記福岡大学のリンクを参照してください エクステンションセンター 個別サイト

【講義のすすめ方】

進め方は、ポイントごとに短い講義と充実した実習でワンセットとなり、 これを数セットで構成します。

一項目ごとに確実に理解をしながら進める方法をとります (分からない場合は、すぐに TA がサポートに入ります)



全員が確実にポイントをクリアしながら、 次に進める態勢をとっています



【スマートフォンプログラミング講座の事前準備】

事前準備は特に必要ありませんが、Mac ノート持参でお願いします (OS X Yosemite 10.10.2 Xcode 6.2) お持ちでない場合は エクステンションセンターに問い合わせてください

*教室では、有線 LAN、無線 LAN が使用できます



Swift によるアプリ作成入門では左のオリジナルな AlphaPuz アプリ作成を予定しています